

「地産地消型PPA（群馬モデル）」の創設 ～電力供給先事業者を募集します～

群馬県は、県営水力発電所の「温室効果ガス排出量ゼロ」の電気を県内事業者へお届けする、地産地消の制度である「地産地消型PPA（群馬モデル）」を創設します。

この制度を活用することで、発電の際にCO₂を排出しない水力発電所からの電気の供給により、電気の使用に伴うCO₂排出量を低減できます。

については、県営水力発電所からの電気の供給を希望する事業者を、公募型プロポーザル方式で募集します。

なお、本公募に関する募集要項等は、群馬県ホームページ

(<https://www.pref.gunma.jp/site/nyuusatsu/206385.html>) に掲載しています。

1. 「地産地消型PPA（群馬モデル）」事業概要

- ・ 県営水力発電所からの電気の供給を希望する事業者を公募型プロポーザル方式で募集し、審査を経て決定
- ・ 決定した事業者に対し、電気の供給を行う小売電気事業者を価格競争により選定
- ・ 事業者と小売電気事業者にて、県営水力発電所からの電気に関する需給契約を締結し、電気の供給を開始

2. 電力供給先事業者の募集

(1) 対象

群馬県内に特別高圧または高圧で契約している施設等を保有する事業者（県内所在施設等に限る）

(2) 供給期間

令和6年4月1日から令和9年3月31日まで（3年間）

(3) 準備枠

年間1億kWh程度

※1事業者あたり年間6,000万kWh程度を上限

(4) 群馬県から小売電気事業者への卸価格

15円/kWh（消費税及び地方消費税を除く）

(5) スケジュール

5月18日 募集開始

6月20日 参加申込期限

7月4日 一次審査結果通知

7月14日 追加資料提出期限

7月21日 最終決定

※PPA（Power Purchase Agreement：電力販売契約）